

業務委託設計書

事業年度	令和 8年度				
設計年月	令和 年 月				
予算科目	款	項	目	節	
履行場所	京都市左京区鞍馬本町地内				
路線名又は河川名等					
委託業務名	(主) 京都広河原美山線 (鞍馬北工区) 測量詳細設計等業務委託				
履行期間	契約日の翌日から令和 9年 3月15日まで				
事業課(所)名	道路建設課	単価使用年月	令和 年 月		
業務番号		歩掛適用年月	令和 年 月		
変更回数		基準適用年月	令和 年 月		
前払金支出		単価地区			

京都市 建設局

チェック欄	

委託概要

委託延長				km	0.84
路線測量	km	0.84	用地測量	ha	0.94
一般構造物設計	式	1	機械ホーリング	m	14
解析等調査	式	1			

委託理由

本業務は、（主）京都広河原美山線（鞍馬北工区）において、1.5車線の道路整備として道路改良や視距を確保することにより、地域の状況に応じた通行機能の確保と経済的な整備を実施するため、主要な構造物等の詳細設計を行うものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
業	務	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	業 務 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覽）

単 価 使 用 年 月	2026年3月
歩 掛 適 用 年 月	2026年3月
基 準 適 用 年 月	2026年3月
単 価 地 区	2601: I 地区

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線 (鞍馬北工区) 測量詳細設計等業務委託				業 種 目	測量業務 応用測量	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
応用測量		式	1				
路線測量		式	1				
路線測量		式	1				
作業計画		業務	1				内 1号
現地踏査	地域:森林, 地形:低山地, 交通量:0~1000台未満/12h	km	0.84				
中心線測量	地域:森林, 地形:低山地, 交通量:0~1000台未満/12h, 単曲線換算曲線数10以上, 測点間隔20m	km	0.84				
仮BM設置測量	地域:森林, 地形:低山地, 交通量:0~1000台未満/12h	km	0.84				
縦断測量	地域:森林, 地形:低山地, 交通量:0~1000台未満/12h	km	0.84				
横断測量	森林/低山地, 交通量:0~1000台未満/12h, 単曲線換算曲線数10以上, 測量幅45m以上75m未満, 測点間隔20m	km	0.84				
用地測量(用地部門)		式	1				
用地測量		式	1				
作業計画		式	1				
作業計画		業務	1				内 2号

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線（鞍馬北工区）測量詳細設計等業務委託				業 項 目	測量業務 用地測量(用地部門)	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現地踏査	地域:耕地	業務	1				内 3号
境界確認		式	1				
復元測量	地域:耕地	ha	0.94				
境界確認	地域:耕地	ha	0.94				
境界測量		式	1				
補助基準点の設置	地域:耕地	ha	0.94				
境界測量	地域:耕地	ha	0.94				
用地境界仮杭設置	地域:耕地	ha	0.94				
境界点間測量		式	1				
境界点間測量	地域:耕地	ha	0.94				
面積計算		式	1				
面積計算	地域:耕地	ha	0.94				
用地実測図原図等の作成		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線 (鞍馬北工区) 測量詳細設計等業務委託				業 項 目	測量業務 用地測量(用地部門)	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
用地平面図作成	1/500	ha	0.94				
直接経費		式	1				
直接経費		式	1				
安全費		式	1				
安全費		式	1				
電子成果品作成費		式	1				
電子成果品作成費(測量)		式	1				
直接測量費		式	1				
間接測量費		式	1				
諸経費		式	1				内 4号
測量業務価格		式	1				
道路設計		式	1				
一般構造物設計		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線 (鞍馬北工区) 測量詳細設計等業務委託				業 種 目	土木設計業務 道路設計	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
一般構造物予備設計		式	1				
法面工		(箇所)式	(1)1				内 5号
一般構造物詳細設計		式	1				
重力式擁壁		(箇所)式	(1)1				内 6号
重力式擁壁	落石防護柵と一体	(箇所)式	(1)1				内 7号
大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1				内 8号
アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1				内 9号
落石防護柵詳細設計		式	1				
落石防護柵		(箇所)式	(3)1				内 10号
迂回路詳細設計		式	1				
迂回路詳細設計		(箇所)式	(2)1				内 11号
共通		式	1				
共通(設計業務)		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線（鞍馬北工区）測量詳細設計等業務委託				業 項	種 目	土木設計業務 共通
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
打合せ等		式	1				
打合せ	中間打合せ7回	業務	1				内 12号
その他		式	1				
条件明示チェックシートの作成		工種	1				
直接経費		式	1				
直接経費		式	1				
旅費交通費		式	1				
旅費交通費	運転台数：24台・日, 日当運転時間：1.2時間	式	1				内 13号
電子成果品作成費		式	1				
電子成果品作成費(設計)		式	1				
直接原価（その他原価除く）		式	1				
その他原価		式	1				内 14号
一般管理費等		式	1				内 15号

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線（鞍馬北工区）測量詳細設計等業務委託				業 項	種 目	土木設計業務 直接経費
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
設計業務価格		式	1				
一般調査		式	1				
直接調査費		式	1				
機械ホーリング		式	1				
土質ホーリング（オールコアホーリング）	礫混じり土砂, 50m以下, 鉛直下方, φ66mm	m	8				
岩盤ホーリング（オールコアホーリング）	軟岩, 50m以下, 鉛直下方, φ66mm	m	6				
サンディング及び原位置試験		式	1				
標準貫入試験	礫混じり土砂	回	8				
標準貫入試験	軟岩	回	6				
総合解析		式	1				
解析等調査	土質ホーリング 本数:2本	式	1				内 16号
電子成果品作成費		式	1				
電子成果品作成費（機械ホーリング）		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線 (鞍馬北工区) 測量詳細設計等業務委託				業 項	種 目	地質調査業務(一般調査) 一般調査	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
間接調査費		式	1					
運搬費		式	1					
運搬費 (人肩運搬)	50m超～100m以下	式	1					内 17号
運搬費 (資機材運搬)	トラック機種:クレーン装置付2.9t吊 3～3.5t積, 片道所要 時間:0.6時間, 運転台・日数:2台・日	式	1					内 18号
準備費		式	1					
準備及び跡片付け		式	1					内 19号
調査孔閉塞		式	1					内 20号
給水費(ホソフ 運転)		式	1					内 21号
仮設費		式	1					
足場仮設	地形傾斜30° 以上～45° 未満	式	1					内 22号
足場仮設	地形傾斜45° 以上～60°	式	1					内 23号
安全費		式	1					
安全費		式	1					

業務委託料内訳書

業務名	(主) 京都広河原美山線（鞍馬北工区）測量詳細設計等業務委託				業 項	種 目	地質調査業務（一般調査） 一般調査
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純調査費		式	1				
間接費		式	1				
諸経費		式	1				内 24号
一般調査業務費		式	1				
解析等調査		式	1				
直接業務費		式	1				
解析等調査		式	1				
解析等調査	土質ボアリング本数:2本, 試験種目:0~3種	式	1				内 25号
直接原価（その他原価除く）		式	1				
その他原価		式	1				内 26号
一般管理費等		式	1				内 27号
解析等調査業務費		式	1				
業務価格		式	1				

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 1号	作業計画						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
作業計画			業務	1			内 28号
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 2号	作業計画						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
作業計画			業務	1			内 29号
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 3号	現地踏査	地域:耕地					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	現地踏査		業務	1			内 30号
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 4号	諸経費					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
直接測量費		式	1			
諸経费率		%				
諸経費		式	1			
調整額						
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 5号	法面工					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画		(箇所)式	(1)1			内 31号
設計条件の確認		(箇所)式	(1)1			内 32号
比較形式選定		(箇所)式	(1)1			内 33号
概略設計計算		(箇所)式	(1)1			内 34号
概略設計図		(箇所)式	(1)1			内 35号
概算工事費		(箇所)式	(1)1			内 36号
比較一覧表の作成		(箇所)式	(1)1			内 37号
照査		(箇所)式	(1)1			内 38号
報告書作成		(箇所)式	(1)1			内 39号
現地踏査		式	1			内 40号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 6号	重力式擁壁					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 41号
設計条件の確認 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 42号
設計計算 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 43号
設計図 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 44号
数量計算 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 45号
照査 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 46号
報告書作成 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 47号
現地踏査 重力式擁壁		式	1			内 48号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 7号	重力式擁壁	落石防護柵と一体				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 49号
設計条件の確認 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 50号
設計計算 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 51号
設計図 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 52号
数量計算 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 53号
照査 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 54号
報告書作成 重力式擁壁		(箇所)式	(1)1			内 55号
	合計					

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 8号	大型ブロック積擁壁					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1			内 56号
設計条件の確認 大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1			内 57号
設計計算 大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1			内 58号
設計図 大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1			内 59号
数量計算 大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1			内 60号
照査 大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1			内 61号
報告書作成 大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(4)1			内 62号
現地踏査 大型ブロック積擁壁		式	1			内 63号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 9号	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	アンカー付場所打ち法枠						
	設計計画 アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1			内 64号
	設計条件の確認 アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1			内 65号
	設計計算 アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1			内 66号
	設計図 アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1			内 67号
	数量計算 アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1			内 68号
	照査 アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1			内 69号
	報告書作成 アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1			内 70号
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 10号	落石防護柵					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画		(箇所)式	(3)1			内 71号
設計条件の確認		(箇所)式	(3)1			内 72号
設計計算及び設計図		(箇所)式	(3)1			内 73号
数量計算		(箇所)式	(3)1			内 74号
照査		(箇所)式	(3)1			内 75号
報告書作成		(箇所)式	(3)1			内 76号
現地踏査		式	1			内 77号
仮設設計		式	1			内 78号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 11号	迂回路詳細設計					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画及び施工計画		業務	1			内 79号
現地踏査		業務	1			内 80号
平面縦断設計		業務	1			内 81号
横断設計		業務	1			内 82号
道路付帯構造物・小構造物設計		業務	1			内 83号
設計図		業務	1			内 84号
数量計算		業務	1			内 85号
照査		業務	1			内 86号
報告書作成		業務	1			内 87号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 12号	打合せ	中間打合せ7回				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
打合せ		業務	1			内 88号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 13号	旅費交通費	運転台数：24台・日, 日当運転時間： 1.2時間				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
直接往復費		式	1			内 89号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 14号	その他原価					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
直接人件費（設計業務）		式	1			
$\alpha / (1 - \alpha)$		%				
その他原価		式	1			
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 15号	一般管理費等					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
業務原価		式	1			
$\beta / (1 - \beta)$		%				
一般管理費等		式	1			
調整額						
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 16号	解析等調査	土質ホ-リング`本数:2本				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
資料整理とりまとめ		業務	1			内 90号
断面図等の作成		業務	1			内 91号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 17号	運搬費 (人肩運搬)	50m超~100m以下				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
人肩運搬 50m超~100m以下		t	2.8			単 46号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 18号	運搬費 (資機材運搬)	トラック機種:クレーン装置付2.9t吊 3~3.5 t積,片道所要時間:0.6時間,運転台・ 日数:2台・日				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
資機材運搬		式	1			内 92号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 19号	準備及び跡片付け					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
準備及び跡片付け		業務	1			内 93号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 20号	調査孔閉塞						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
調査孔閉塞		箇所	2			単 47号	
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 21号	給水費(ポンプ運転)						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
給水費(ポンプ運転)		箇所	2			単 48号	
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 22号	足場仮設	地形傾斜30° 以上～45° 未満				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
傾斜地足場 地形傾斜30° 以上～45° 未満		箇所	1			単 49号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 23号	足場仮設	地形傾斜45° 以上～60°				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
傾斜地足場 地形傾斜45° 以上～60°		箇所	1			単 50号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 25号	解析等調査	土質ボーリング本数:2本, 試験種目:0~3種				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
既存資料の収集・現地調査		業務	1			内 94号
資料整理とりまとめ 直接人件費		業務	1			内 95号
断面図等の作成 直接人件費		業務	1			内 96号
総合解析とりまとめ		業務	1			内 97号
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.03
歩掛適用年月	2026.03
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 26号	その他原価					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
直接人件費（解析等調査）		式	1			
$\alpha / (1 - \alpha)$		%				
その他原価		式	1			
合計						

特記仕様書

委託業務名 (主) 京都広河原美山線(鞍馬北工区)測量詳細設計等業務委託

履行場所 京都市左京区鞍馬本町地内

第1条 総則

本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、「土木設計業務等委託必携(令和8年2月 京都市)※」(以下「業務等委託必携」という。)によるものとする。

※京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「設計・測量等業務委託の仕様書、様式等」参照

(<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000190817.html>)

第2条 電子納品

1 本業務は電子納品対象業務とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「京都市建設局電子納品実施要領(業務編)(令和6年3月)」(以下「要領」という。)に基づき作成された電子データをいう。

なお、要領に記載のない事項や疑義がある場合は、監督員と協議のうえ作成するものとする。

2 成果品は、要領に基づいて作成した電子成果品を電子媒体(CD-R、DVD-R、BD-R)で1部提出するとともに、紙媒体で1部提出する。なお、協議により電子成果品を2部以上提出することや部分的な紙媒体の納品も可能とする。

3 成果品の提出の際には、京都市建設局電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認後、ウイルス対策を行い提出すること。

第3条 ウィークリースタンスの実施

本業務委託は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日(月曜日等)は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日(金曜日等)に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。(適正な期限日を設定する。)
- (6) 打合せはWeb会議(ビデオ会議機能)も活用する。

なお、業務委託の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法(依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等)については、受発注者で確認し、共有する。

第4条 前払金

前払金は、委託料の30%以内とする。

第5条 打合せ等

- 1 業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ7回、成果品納入時の計9回行うものとする。ただし、中間打合せは、路線測量完了時、地質調査完了時、一般構造物予備完了時、詳細設計完了時、落石防護柵詳細設計完了時、迂回路詳細設計完了時、用地測量完了時の7回行うものとするが、監督員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。
打合せ回数に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。
- 2 業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者又は主任技術者が立ち合うものとする。

第6条 測量業務の内容

- 1 業務内容及び設計条件は、次によるものとする。
 - (1) 路線測量
本業務は、既存道路詳細設計に基づき、以下の条件で路線測量を実施するものである。
中心線測量 : 中心点座標計算、測定設置、線形地形図の作成、点検整理
仮BM設置測量 : 測定設置、計算、点検整理
縦断測量 : 観測、縦断面図作成、点検整理
横断測量 : 観測、横断面図作成、点検整理
地域・地形 : 森林・低山地
交通量 : 0~1000台未満/12時間
単曲線換算曲線数 : 10以上
測点間隔 : 20m
測量幅 : 45m以上75m未満
 - (2) 用地測量
本業務は、以下の条件で路線測量を実施するものである。
地域 : 耕地
縮尺 : 1/500

第7条 設計業務の内容

- 1 業務内容及び設計条件は、次によるものとする。
 - (1) 法面工（一般構造物予備設計）
作業区分 : 設計計画、設計条件の確認、比較形式選定、概略設計計算、概略設計図、概算工事費、比較一覧表の作成、照査、報告書作成、現地踏査
概略設計計算 : 簡略化できない
 - (2) 重力式擁壁（一般構造物詳細設計）
作業区分 : 設計計画、設計条件の確認、設計計算、設計図、数量計算、照査、報告書作成、現地踏査
概略設計計算 : 済み
標準設計 : 使用しない
 - (3) 重力式擁壁（一般構造物詳細設計）
規格 : 落石防護柵と一体
作業区分 : 設計計画、設計条件の確認、設計計算、設計図、数量計算、照査、報告書作成
概略設計計算 : 済み
標準設計 : 使用しない
 - (4) 大型ブロック擁壁（一般構造物詳細設計）
作業区分 : 設計計画、設計条件の確認、設計計算、設計図、数量計算、照査、

報告書作成、現地踏査

スベリ安定計算：行う

概略設計計算：済み

(5) アンカー付場所打ち法枠（一般構造物詳細設計）

作業区分：設計計画、設計条件の確認、設計計算、設計図、数量計算、照査、報告書作成

スベリ安定計算：行う

概略設計計算：済み

設計面積：1,000m²以上

(6) 落石防護柵（落石防護柵詳細設計）

作業区分：設計計画、設計条件の確認、設計計算及び設計図、数量計算、照査、報告書作成、現地踏査、仮設設計

設計延長：300m

補正内容：同一法面で設計

(7) 迂回路詳細設計（迂回路詳細設計）

作業区分：設計計画及び施工計画、現地踏査、平面縦断設計、横断設計、道路付帯構造物・小構造物設計、設計図、数量計算、照査、報告書作成

第8条 地質調査業務の内容

1 業務内容及び設計条件は、次によるものとする。

(1) 一般調査

作業内容は以下のとおりとする。

作業内容	種別・規格	単位	NO.1	NO.2	計
土質ボーリング φ66 (オールコア)	礫混じり土砂	m	4	4	8
岩盤ボーリング φ66 (オールコア)	軟岩	m	2	4	6
標準貫入試験	礫混じり土砂	回	4	4	8
	軟岩	回	2	4	6
解析等調査 (直接調査費分)	資料整理とりまとめ 断面図等の作成	本	1	1	2
運搬費 (人肩運搬)	50m超～100m 以下	t	—	2.8	2.8
調査孔閉塞		箇所	1	1	2
給水費 (ポンプ運転)		箇所	1	1	2
足場仮設	傾斜地足場 (30° 以上～45°未満)	箇所	—	1	1
	傾斜地足場 (45° 以上～60°)	箇所	1	—	1

(2) 解析等調査

業務内容は以下のとおりとする。

業務内容	種別	ボーリング本数
解析等調査 (解析等調査業務費 分)	既存資料の収集・現地調査 資料整理とりまとめ 断面図等の作成 総合解析とりまとめ	2本

なお、総合解析とりまとめの調査種目は、1種（標準貫入試験）とする。

第9条 赤黄チェック

本業務における詳細設計業務の照査においては、成果品を取りまとめるに当たって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互（設計図と設計計算書間、設計図と数量計算書間等）の整合を確認するうえで、確認マークをするなどして、わかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査（以下「赤黄チェック」という。）を原則として実施する。

赤黄チェックの資料は、監督員の請求があった場合は速やかに提示しなければならない。

第10条 照査技術者の配置

本業務は照査技術者を配置し、下記に示す内容によるものとする。

- (1) 受注者は、設計業務における照査技術者を定め、発注者に通知するものとする。
- (2) 照査技術者は、第1108条に規定する資格保有者又はこれと同等の能力と経験を有する技術者でなければならない。
- (3) 照査技術者は、照査項目及び照査内容等を明記した照査計画を業務計画書に記載し、照査に関する事項を定めなければならない。
- (4) 照査技術者は、詳細設計照査要領※に定める業務の節目毎（詳細設計照査要領の対象工種以外の場合は、別途定める業務の節目毎）にその成果の確認を行うとともに、成果の内容については、受注者の責において照査技術者自身による照査を行わなければならない。
- (5) 照査技術者は、成果物納入時の照査報告の際に、赤黄チェックの根拠となる資料を、発注者に提示するものとする。なお、赤黄チェックの根拠となる資料は、成果物として提出する必要はない。（詳細設計のみ）
- (6) 照査技術者は、上記(4)に定める業務の節目ごとの照査報告書および報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において記名（署名または押印を含む）のうえ管理技術者に提出するものとする。管理技術者は、照査報告書の内容を確認し、管理技術者の責において記名（署名または押印を含む）のうえ発注者に提出するものとする。

第11条 照査技術者による照査

照査技術者は「詳細設計照査要領※¹」に基づき設計業務の基本事項を照査するものとする。同要領に基づき作成した資料は、共通仕様書第1108条に規定する照査報告書に含めて提出するものとする。

また、本業務では、成果物の品質確保の取組として、国土交通省が定める「設計業務等のチェックシート※²」を併用して照査を実施するものとする。

本業務の設計担当者は「設計業務等のチェックシート」を作成し、これを照査技術者が照査するものとする。照査した資料は、共通仕様書第1108条に規定する照査報告書に含めて提出するものとする。

なお、「設計業務等のチェックシート」の作成に要する費用は無償とし、履行期間の延期には応じないものとする。

※¹「詳細設計照査要領」は、国土交通省ホームページ内の次のアドレスに掲載されている。
(https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/jigyousya/technical_information/consultant/verification/index.html)

※²「設計業務等のチェックシート」は、国土交通省ホームページ内の次のアドレスに掲載されている「設計点検シート一覧」から該当するものを選択し、使用すること。

(<https://www.kkr.mlit.go.jp/gijyutu/tenken/index.html>)

第12条 条件明示チェックシートの作成

受注者は、監督員から法面工予備設計の条件明示チェックシート（以下「チェックシート」という。）のデータを受取り、チェックシートの作成を行うものとする。

また、照査技術者は、チェックシートの内容を受注者の責において照査し、設計成果として納品するものとする。

なお、これに伴う履行期間の延期には応じないものとする。

第13条 文書による変更手続き

業務内容の変更等により設計変更を行う必要が生じた場合には、変更契約手続きを文書により確実に行うために、必要な指示や協議等は、打合せ簿や業務等委託関係書類等の書面により行うものとし、これがないものについては、設計変更の対象としない。

第14条 貸与資料

貸与する資料は以下のとおりとする。その他必要な資料については、監督員に申し出ること。

なお、貸与した成果品は精査を行った上で使用すること。

- (1) (主)京都広河原美山線(鞍馬北工区)道路予備設計等業務委託
- (2) (主)京都広河原美山線(鞍馬北工区)用地測量業務委託
- (3) (主)京都広河原美山線(鞍馬北工区)橋りょう他詳細設計業務委託

第15条 職員の技術力向上への協力

1 受注者は、本業務が発注者職員の専門的知見の習得及び技術向上に資する機会であることを踏まえ、以下の事項について、発注者から要請があった場合には、業務の適正な履行を妨げない範囲において、可能な限り協力するものとする。

- (1) 第5条に規定する打合せ等への、担当職員以外の発注者職員の同席及び検討経緯の共有。
- (2) 第8条に規定する地質調査（ボーリング調査等）や現地踏査等の実施に際しての、発注者職員の立会い機会の確保及び現地での技術的な解説。
- (3) 採用した設計手法、適用基準の解釈、又は比較選定した工法の妥当性等に関する、発注者との積極的な技術情報の共有及び意見交換。

2 前項の規定に基づく協力にあたっては、受注者は事前に監督員と実施時期及び内容について協議するものとする。なお、新たな作業が生じた場合は、監督員と協議のうえ、設計変更の対象とする。

第16条 その他

- 1 本業務について疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。
- 2 本業務で行う地質調査位置は、設計図面に示す箇所を想定しているが、現地踏査・測量等の結果を踏まえ、監督員と協議の上、決定するものとする。

位置図

